

豊中市経営戦略方針

【令和2年度（2020年度）実績】

1. 生産性・成果向上戦略

デジタルを活用した市民サービスの利便性・快適性の向上、ワークスタイルの変革などを積極的に推進していきます。

方針	項目	令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み
1 デジタル・ガバメントの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● オンライン申請の推進 ● オンライン相談（面談）の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 100% ● 導入 	<ul style="list-style-type: none"> ● 20% (R3.4) ● 導入 	<ul style="list-style-type: none"> ● 28業務 (R2.4) ⇒189業務 (20%) ● 電子決済機能を追加 ● ネット窓口予約の実証 ● 公共施設の仮予約
	<ul style="list-style-type: none"> ● マイナンバーカードの交付促進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 取得率60% 	<ul style="list-style-type: none"> ● 取得率30.3% 	<ul style="list-style-type: none"> ● マイナンバーカード交付特設会場の設置
	<ul style="list-style-type: none"> ● キャッシュレス決済実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 100%導入 	<ul style="list-style-type: none"> ● 17.3%導入 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民課・税・出張所にQRコード決済追加・公民館にクレジットカード決済等導入
	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たなデジタル技術活用に係る相談・講習会の実施 ● 公衆無線LAN、デジタル機器等の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実施 ● 前年度比増 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実施 ● 前年度比 (7箇所増) 	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル技術を学ぶ講座等の実施 ● 講習会などの動画配信 ● 公衆無線LAN整備 (市役所、出張所、中央公民館等)
	<ul style="list-style-type: none"> ● オープンデータの公開・活用推進 ● 横断的なデータ利活用の検討・実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 10件以上 ● 3件以上 	<ul style="list-style-type: none"> ● 13件公開 ● 0件 	<ul style="list-style-type: none"> ● DXセミナー(データ利活用)開催
	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタルを活用したまちづくりの取組み (健康・安全・防災など) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 5件以上 	<ul style="list-style-type: none"> ● 4件 	<ul style="list-style-type: none"> ● ライフイベントに応じ、スマホ等で質問に答えることで必要な手続きを案内するサービス「くらしの手続きガイド」を導入 ● 市役所等の窓口混雑ランプの導入 ● 指定避難所 (小中学校) へのタブレット端末未配備 ● 南部の8小学校区において小学生への見守りサービスを導入

1. 生産性・成果向上戦略

デジタルを活用した市民サービスの利便性・快適性の向上、ワークスタイルの変革などを積極的に推進していきます。

方針	項目	令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み	
1 デジタル・ガバメントの推進	ワークスタイルの変革	● モバイル型端末、コミュニケーションツールの活用	● 活用	● 導入	<ul style="list-style-type: none"> ● タブレット端末の導入 ● 庁内チャットシステムの試行導入
		● ペーパーレス、WEB会議の実施	● 実施率100%	<ul style="list-style-type: none"> ● 実施体制の整備（全部局 100%） ● 庁内会議のペーパーレス会議実施部局 100% 	<ul style="list-style-type: none"> ● ファイルサーバを活用したペーパーレス会議の実施 ● 各部局へのインターネット専用端末の配備 ● 出先機関PCの本庁会議室等でのwifi対応 ● 議会ペーパーレス会議システムの導入 ● web会議システムの導入
		● AI・RPAの推進	● 18業務以上導入	● 18業務導入	<ul style="list-style-type: none"> ● RPA18業務導入 ● AI（公債権、保育所入所選考）業務試行導入
		● テレワーク、時差出勤の実施	● 実施	● 実施	<ul style="list-style-type: none"> ● テレワークシステムの実証実験 ● 複数の勤務時間パターン設定
		● 庁内書類の押印の見直し、電子決裁の利用	● コピー枚数前年度比減	● コピー枚数前年度比14%減	● 電子決裁率25%
		● 全部局で共通する事務の集約・一元化	● 前年度比増	● 前年度比増	● コピー用紙支払（R1）、市有施設産業廃棄物処理支払（R2）事務を集約
		● サーバーおよびネットワーク等の最適化（クラウド活用含む）	● 拡大	● 拡大	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民情報系と行政系のネットワーク統合完了 ● 国の自治体情報システム標準化・共通化構想を受け、基幹システムのクラウド移行と方針見直し

1. 生産性・成果向上戦略

デジタルを活用した市民サービスの利便性・快適性の向上、ワークスタイルの変革などを積極的に推進していきます。

方針	項目		令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み
2 事業・施設マネジメントの強化	事務事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ● スマートとよなかプロジェクト※の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 10事業以上 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1業務実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 支援サービス提供手法の見直し 1事業
	施設の再編の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共施設の再編推進 ● 個別施設計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 10%削減 ● 12件再編 (累計見込) 	<ul style="list-style-type: none"> ● - (R元: 3.6%) ● 12件再編 (累計見込) (取組み完了済5件) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共施設の再編推進 ● 個別施設計画の策定
	施設整備・管理手法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ● 設計施工一括発注方式やPPP/PFIの活用推進 ● 包括的な施設管理の仕組み構築 	<ul style="list-style-type: none"> ● 推進 ● 運用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 推進 ● 運用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共施設整備等事業者選定委員会規則の制定・こども園の公募を実施 (落札者無し) ● サウンディング型市場調査実施 ● 庁内検討会議5回実施 ● 先行他市視察 (2市) ● 提案公募型プロポーザル方式による募集 (10月) ● 包括施設管理委託業務契約 (3月)
	客観的・政策的な推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 客観的なデータに基づく政策立案の実践に向けた取組み (体制づくり) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● EBPM実践講座の実施

※スマートとよなかプロジェクト... 「経営戦略方針」に基づく取組みを推進するための、市民サービスの向上に主眼をおいた新たな事務事業の見直し

2. 人・組織づくり戦略

経営戦略を実行・実現するための新たな人材マネジメントを推進し、組織の活性化につなげます。

方針	項目		令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み
1 ダイバーシティ (多様性) の推進	障害者雇用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 障害者の雇用・定着支援を推進 ● 障害者のチャレンジ雇用による民間企業への就労支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 障害者雇用の定着100% 	<ul style="list-style-type: none"> ● 採用後1年時点定着率100% 	<ul style="list-style-type: none"> ● 障害者職場定着フォロー委員会実施 ● 知的障害者を対象としたチャレンジ雇用の実施 ● 精神障害者チャレンジ雇用対象者の民間企業等への就職（1名） ● 障害者活躍推進計画に基づく障害者の雇用・定着支援 ● 精神障害者を対象としたチャレンジ雇用の採用選考試験を実施 ● R2 障害者雇用率 2.67%
	女性のキャリアアップ推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修の受講機会の拡充などキャリアアップ支援の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 管理職の女性比率25% 	<ul style="list-style-type: none"> ● 24.4% 	<ul style="list-style-type: none"> ● リーダーに期待されるマネジメント研修の開催
	育児・介護と仕事の両立支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 男性の育児休業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 男性の育児休業取得率17% 	<ul style="list-style-type: none"> ● 13.9% (R1) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 男性の育児休業の取得推進
2 人材育成の推進	戦略を支える人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ● 他自治体や民間事業者等との人材交流の実施 ● 庁内公募制度の実施 ● アウトリーチ型職員研修の実施 ● データ利活用研修の実施 ● 「創る改革実現プロジェクト」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実施 ● 実施 ● 実施 ● 実施 ● 提案数5件以上 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実施 ● 未実施 ● 実施 ● 実施 ● 提案数2件 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他自治体や民間事業者等との人材交流3件 ● 新規採用職員、2・3年目職員にアウトリーチ型研修の実施 ● DX研修、EBPM研修の実施 ● 「創る改革実現プロジェクト」提案・採択2件
	採用活動の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たな採用手法の運用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 運用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 運用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員採用説明会のユーチューブ配信やツイッター等の活用など情報発信の強化 ● 適性検査枠やWEB面接の導入

2. 人・組織づくり戦略

経営戦略を実行・実現するための新たな人材マネジメントを推進し、組織の活性化につなげます。

方針	項目		令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み
3 簡素で最適な執行体制の構築	状況に応じた柔軟な組織管理	● 必要に応じた組織改編	● 実施	● 実施	● プロジェクトチームの設置
	総職員数・総人件費ベースでの管理	● 総職員数、スタッフ職員数の最適化	● 最適化	● 実施 (H31.4 3,525人→R2.4 3,541人)	● 体制の見直しを図りつつ、必要な事業には増員するなど職員数の最適化
	人事・給与制度の見直し	● 会計年度任用職員制度の運用	● 運用	● 制度設計	● 会計年度任用職員の制度設計
4 ガバナンス(管理)体制、内部統制の強化	内部統制システムの整備	● 内部統制システムの運用	● 運用	● 試行実施	● 研修・試行版マニュアルの作成 ● 内部統制システム試行実施
	PDCAマネジメントシステムの強化	● 統合型データベースのシステム運用	● システム運用	● システム運用・改修	● 統合型データベースの運用・改修

3. 財務戦略

コロナ危機に対応した「中期財政計画」の見直しを行うとともに、中長期的視点をふまえた財務マネジメントを行います。

方針	項目	令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み
1 「コロナ危機に対応した「中期財政計画」の見直し」	フローおよびストック両面における当面の課題を乗り越える財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ● 中期財政計画の改定 ● 上記計画において当面の非常時モードにおける取組み強化の方向性を提示 ● 上記計画に基づく財源創出シミュレーション 	<ul style="list-style-type: none"> ① R元年度:91.4% (中核市平均93.3%) ②維持 ③ R元年度残高: 60億3,500万円 ④ R元年度市債残高: 277億円 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中期財政計画を改定 ● 大幅な事業見直し、地方創生臨時交付金によるコロナ禍に対応した取組みの財源創出と財政運営を行った ● 常に喫緊のニーズに応じた対応策・支援策等を実施するための補正予算の編成を通年で実施
	コロナ後を見据えた取組みの強化・重点化	<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ危機とともに社会保障関係経費の増大・公共施設等の老朽化を克服するための取組みの提示と推進 ● コロナ後を見据えた財務戦略の推進 		<ul style="list-style-type: none"> ① 経常収支比率: 中核市平均程度 ② 実質収支黒字・連結実質赤字比率(一)の維持
2 「中長期的視点をふまえた財務マネジメント」	危機克服および新たな社会に向けた重点投資の視点にもとづく予算配分と執行	<ul style="list-style-type: none"> ● 非常時としてのフレーム設定 ● エビデンスに基づく重点投資・予算配分 	<ul style="list-style-type: none"> ③ 財政調整基金残高50億円維持 ④ 市債残高(臨時財政対策債除く) 350億円以下 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「経営戦略方針2021」の予算重点項目への予算の重点配分の実施と「令和3年度予算編成方針」に沿った調整の実施
	社会経済の変化をふまえた資産・負債に係る財務マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ● 重点投資の考え方に基づく施設整備および市有地の取得・処分・用途変更 ● 更新整備案件については公民連携手法(設備施工一括方式・PPP/PFI)の積極活用 		<ul style="list-style-type: none"> ● 資産計画において有形固定資産減価償却率の低減を目標化し、老朽化への対応とした。 ● 「公民連携手法による公共施設整備等事業者選定委員会規則」を制定し、こども園の公募を実施(落札者無) ● 公共工事のリース発注方法の検討を実施 ● 不動産証券化等、市有資産の活用に関する手法を調査検討し、市有地利活用に関し、外部活力を活用した取組を進める道筋を付けた。
3 「中長期的視点をふまえた財務マネジメント」	歳入減を食い止め回復・向上へと転じる歳入確保の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 債権回収整理における滞納処分および生活再建支援の両面の業務向上 ● クラウドファンディング案件の充実 ● 課税データ分析の深化と施策との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市税収納率; 現年課税分 99.5% 滞納繰越分 36.0% 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市独自の寄附ポータルサイトを設置し、クラウドファンディングを3件実施 ● 税データを活用した分析を試行実施

4. 共感・共創戦略

多様な主体と新たなまちの魅力や地域の価値を共に創り、豊中の魅力を高めます。また、イベントやSNSを通して豊中の魅力や情報を発信、豊中に関わる機会を創出し、まちの活性化を進めます。

方針	項目	令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み	
1 広報力の強化	発信力・広聴力の向上	● SNSを活用した情報発信の充実	● SNSフォロワー20,000人	● SNSフォロワー25,842人	
		● 広報誌リニューアル検討・プロポーザル実施 ● HPの順次デザイン更新	● 広報誌リニューアル	—	● 市民アンケート調査を実施し、広報誌リニューアルの方向性を確定 ● HPトップページデザインをリニューアル
		● 地域情報アプリの運用	● ユーザー数増	● ユーザー1,470人 (R3.3時点)	
		● 広報戦略アドバイザーの活用	● 実施	● 実施	● 広報戦略アドバイザーの助言により、HPトップページをリニューアル
		● 市長ふれあいトークの実施	● 10件以上	● 6件実施	
2 都市ブランドの向上	市の魅力創造と積極的な発信	● ブランド推進ネットワーク会議や助成金制度を活かした事業展開と発信 ● 事業者等と連携したオンライン体験教室の実施	● プロジェクトへの市外参加者の割合増加	● プロジェクト未実施	● 第1期豊中ブランド戦略の総括及び第2期豊中ブランド戦略の策定 ● 助成金制度においてクラウドファンディング枠を創設 ● 事業者等と連携したオンライン体験教室を実施
		● グリーンスポーツセンターを活用したイベントの実施 ● 全国サッカー100回大会記念事業の実施	● 実施	● 実施	● 施設ライトアップや、「全国一斉凧あげイベント」など、様々なイベントを実施
		● 学校などへのアーティスト派遣により、子どもが文化芸術活動にふれる機会の創出	● 実施	● 実施	● 3小学校（南丘・北丘・北緑丘）へアーティストを派遣し、音楽ワークショップなどを開催
		● 千里川土手隣接地（緩衝緑地）の活用構想の策定	● 基本設計	—	● 千里川土手隣接地（原田緩衝緑地）の利活用構想（案）の策定
		● 「とよなかの人」発信の充実 ● 魅力発信サイトリニューアルに向けた検討	● 実施	● 実施	

方針	項目	令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み	
3 オープンイノベーションの推進	公民学連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> 民間企業や学校等との連携事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 10事業以上 	<ul style="list-style-type: none"> 10事業実施 	<ul style="list-style-type: none"> 窓口混雑ランプやシェアサイクル等
	民間活力の導入	<ul style="list-style-type: none"> Park-PFI等を活用した千里中央公園などの運営事業者の公募 民間委託、指定管理者制度、民営化、PFIなどの導入拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設の事業者による運営 導入促進 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者公募 導入促進 	<ul style="list-style-type: none"> 千里中央公園などの運営事業者公募 ふれあい緑地における飲食店舗の整備・運用事業者を公募で決定 豊中市立火葬場に指定管理者制度を導入
	自治体間の連携の推進 広域	<ul style="list-style-type: none"> 広域連携や事務の共同化に向けた検討・実施 	<ul style="list-style-type: none"> 4事業以上 	<ul style="list-style-type: none"> 1事業実施 	<ul style="list-style-type: none"> 西宮市、尼崎市、吹田市と雇用労働分野における連携実施（労働相談窓口の共同化） 吹田市と地球温暖化対策に資する自治体連携・協力に関する基本協定を締結 柿ノ木配水場共同化に向けた協定締結 消防通信指令事務協議会の設置（吹田市、池田市、箕面市、摂津市、豊能町、能勢町）

5. 未来への投資戦略

少子高齢化・人口減少に向けた対応、南部地域活性化に向けた取組みへ重点的に投資し、都市の維持・発展・成長につなげます。

方針	項目	令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み
1 子育て支援・学び方改革	安心して子育て・働ける環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 民間保育所等の整備や預かり保育の拡充など保育定員等の確保 	<ul style="list-style-type: none"> 年少人口（14歳以下）割合維持 	<ul style="list-style-type: none"> とよなか保育助成金の支給による保育人材の確保（応援手当37人、一時金13人の支給決定）
		<ul style="list-style-type: none"> 休日・夜間の一時預かりの検討・実施 家事支援（多胎児支援）の実施及び拡充検討 		<ul style="list-style-type: none"> 夜間保育を実施する市への聞き取り調査を実施 多胎児家庭育児支援事業を立案
		<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭の養育費確保のための補助制度の実施・拡充策検討 		<ul style="list-style-type: none"> 公正証書等作成費用補助金・養育費保証促進補助金を創設、実施
		<ul style="list-style-type: none"> 支援が必要な子ども（家庭）のライフステージごとの切れめのない相談支援のための関係機関の連携強化 		<ul style="list-style-type: none"> 発達支援・障害児支援者研修の実施 医療的ケア児支援連絡会の実施
		<ul style="list-style-type: none"> 再整備計画（前期）に基づいた公立こども園の改修・改築等の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 公立こども園2か所のサウンディング調査・DB方式による事業者公募型プロポーザルを実施（応募者なし）
		<ul style="list-style-type: none"> 子どもの居場所ネットワーク事業の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度に策定したロードマップに基づき事業実施 居場所の立上げ等の支援強化（居場所に派遣する人材バンクの制度構築、及び寄付や人材等の資源獲得のためのポータルサイトの開発）
		<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度実績 		<ul style="list-style-type: none"> 年少人口割合維持（令和2年4月1日現在13.7%）

方針	項目		令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み
1 子育て支援・学び方改革	ICTを活用した学び方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 一人一台タブレット端末を活用した個別最適化学習を順次展開 	<ul style="list-style-type: none"> ● タブレット端末活用の全校定着 	<ul style="list-style-type: none"> ● タブレット端末を活用の全校定着に向けた取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ● クラウド型ソフト・デジタル教材の導入 ● 支援の必要な児童生徒のタブレット端末に個別アプリケーションの導入 ● 民間のドリルソフトの導入 ● 授業支援ソフトの導入 ● オンライン双方向システムの導入及びオンラインマニュアルの作成 ● 全小中学校によるオンライン授業の試行実施
		<ul style="list-style-type: none"> ● 端末を利用した、学校と家庭との連携の検討 ● 校務の効率化 			<ul style="list-style-type: none"> ● 学校・家庭間の連絡ツールの研究 ● 「すぐメール」の活用 ● 生徒指導に関する研修会を動画配信 ● 不登校支援におけるオンライン援助を試行 ● オンライン会議の実施（ペーパーレス、会議の効率化） ● クラウド環境による学習記録の集積の実施 ● 個別学習状況把握ソフトの導入 ● 校務支援システムによる一部文書・書類のデータ管理・デジタル化

方針	項目	令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み	
2 経済活動の支援	地域経済の再生・活性化支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域経済活性化にむけたプラン（令和2年度策定）に基づく事業活動支援 	● 実施	● 実施	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域経済再生支援プログラムを策定 ● 地域内での資源循環の仕組みづくりを検討
		<ul style="list-style-type: none"> ● 規制緩和や制度の改革など、民間事業者を支援する環境整備・取組みの実施 	● 取組み増	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 規制緩和や制度の改革など、民間事業者を支援する環境整備・取組みを検討
		<ul style="list-style-type: none"> ● 起業・チャレンジセンターにおける起業家支援 ● 新たな生活様式に対応した起業支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 開業率上昇 ● 起業・チャレンジセンターを拠点に展開された新たなビジネス数の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ● —（R30：5.57%） ● 減少（R元：12→R2：5） 	● セミナーのオンライン開催
3 市民の健康やくらし支援	雇用創出・就労支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 分野別仕事講座、企業インターンシップの実施 ● （仮称）南部コラボセンターに設置する（仮）キャリアセンター機能の検討 	● 実施	● 実施	
		<ul style="list-style-type: none"> ● 定年廃止・継続雇用制度導入起業をめざす企業への専門家派遣の実施 	● 実施	● 実施	
		<ul style="list-style-type: none"> ● 労働相談窓口による相談事業や、事業主向け啓発の実施 ● テレワークなどの導入を検討している事業所へ労務管理面に関する専門家派遣 	● 実施	● 実施	<ul style="list-style-type: none"> ● 市内事業所を対象にテレワークの導入状況の調査を実施
		<ul style="list-style-type: none"> ● 女性活躍推進施策の実施 ● 第3次男女共同参画計画（仮称）の策定 	● 実施	● 実施	<ul style="list-style-type: none"> ● 男女共同参画市民・事業所意識調査の実施 ● 男女共同参画推進連絡会議実務担当者会議で、女性活躍、働き方改革推進事業を検討・提案

方針	項目	令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み	
3 市民の健康や暮らし支援	市民のくらしを守る包括的な支援	● 包括的な相談支援の実施	● 実施	● 実施	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮など福祉的課題で困っている児童や保護者向けに相談の流れなどを掲載したリーフレットを作成 庄本マルシェの実施
		<ul style="list-style-type: none"> 校区福祉委員会によるタブレットを活用したWeb交流・相談の支援 交流・支え合いの場づくり推進事業でのWebによる情報発信・交流・相談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 実施校区数の増 取組み増 	<ul style="list-style-type: none"> 市内全校区で実施 取組み開始 	<ul style="list-style-type: none"> 校区福祉委員会等によるタブレットを活用した会議 体操や脳トレなどのオンラインイベント実施
		● 生活支援サービス従事者研修の実施	● 実施	● 実施	
		● 多言語情報発信の充実（市政情報を含む外国人向けの情報発信の強化、外国人向け市政ガイドブック改訂発行）	● 外国人にとって住みやすいと思う市民の割合増加（50%）	—	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でのさまざまな経済支援等の多言語情報の発信 多言語防災ガイドの作成 相談体制の強化と環境整備の充実（相談日時の拡大、オンラインや電話相談の実施、包括支援PTとの連携）
		<ul style="list-style-type: none"> デマンド型乗合タクシーの運行（西部地域）、実験運行（南部地域） シェアサイクルの実証実験 	● 実施	● 実施	● 令和3年度からの南部地域乗合タクシー運行開始に向けた申請手続き等の準備実施
	心と体の健康づくり支援	<ul style="list-style-type: none"> 健診（検診）の無料化・集団検診から個別医療機関での検診へ移行 デジタルサイネージを活用した情報発信 いきいき血管プロジェクトの取組み 	● 実施	● 実施	
		● 新型コロナウイルス感染症に対応したこころのケア相談の実施	● 実施	● 実施	● 電話による相談実施（相談件数：295件）
		● 高齢者の「通いの場」を増やすための開設支援	● 前年度から42箇所増	● 前年度から6箇所減（R元：116箇所→R2：110箇所）	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍において、感染予防対策を講じて通いの場を継続実施できるための支援 とよなかパワーアップ体操自主グループ（通いの場）：110か所

方針	項目	令和4年度目標	令和2年度実績	R3 取組み予定	
4 強 靱 な ま ち づ く り の 推 進	災 害 対 策 の 実 施	● 大島町地区の主要生活道路の整備	● 実施	● 実施	● 道路整備工事の実施（L=約138m）
		● 防災公園（ふれあい緑地、野畑南公園）の整備	● 活用	● 整備完了	
		● 上下水道施設の耐震化	● 実施	● 実施	
		● 都市計画道路の整備及び無電柱化 ● 橋梁等道路施設の耐震化及び長寿命化	● 実施	● 実施	
		● 避難所における備蓄品の補充 ● 避難所への太陽光発電整備・蓄電池の設置に向けた事業者連携	● 実施	● 実施	● 府内統一基準である大規模災害時における救援物資に関する今後の備蓄方針に基づき、計画的に補充
		● 近隣自治体と連携した避難所の確保 ● 災害対策における民間企業や団体との連携協定締結および取組み（南部地域のある商業施設と洪水・高潮避難ビルの指定に係る調整、フードトラックの活用など）	● 確保 ● 協定締結：2件	● 確保 ● 協定締結：3件	● 学校法人梅花学園と「災害時の福祉避難所の提供に関する協定」を締結 ● アンダーツリー(株)及び(株)アンダーウッドと「洪水又は高潮時における指定緊急避難場所としての使用に関する協定」を締結（4店舗を洪水・高潮避難ビルに指定）
		● 民生委員および校区福祉委員等と協力・連携した避難行動要支援者の支援強化 ● 災害時の情報収集や連携調整におけるデジタル技術の活用	● 実施	● 実施	● 豊中市介護保険事業者連絡会役員会へのタブレット端末配布

方針	項目	令和4年度目標	令和2年度実績	R3取組み予定	
4 強靱なまちづくりの推進	感染症対策の実施	● 市主催イベントなどの感染防止策の徹底、市民への注意喚起	● 実施	● 実施	<ul style="list-style-type: none"> イベントの開催については、原則として、国の定める催物の開催制限等に関する基準及び大阪府のイベントの開催に関する方針を参考に判断 防災市民講座の動画配信 SNS等を活用した市長メッセージの随時発信
		● 有事を想定した訓練実施（WEB研修の実施）	● 実施	● 実施	<ul style="list-style-type: none"> 管理職を対象とした行政課題セミナー「危機管理研修」をWEB開催 防災出前講座をWEB開催
		● 医療施設等における備蓄品の補充	● 実施	● 実施	
		<ul style="list-style-type: none"> 再流行に備えた感染防護具の確保 職員への感染管理教育の徹底・対策魔マニュアルの見直し 大阪府・保健所との連絡会議等への参加（連携強化） 	● 実施	● 実施	<ul style="list-style-type: none"> 感染症病床の確保 入院患者の受入れ 帰国者・接触者外来の開設（PCR検査実施） 感染防護具の安定的確保 検査機器の整備・検査体制の確立
	気候変動への対策	● 熱中症対策や水害への備え、感染症予防に関する普及啓発	● 実施	● 実施	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症予防救急講習を8回実施 大塚製薬と連携し、啓発ステッカーを作成、救急車に貼付 最新の水害リスクをふまえたハザードマップを新たに作成 市内の指定緊急避難場所及び指定避難所の合計274箇所の全ての看板を更新 熱中症対策に関する関係課の情報をまとめて閲覧できるよう整備
		● 省エネ設備の普及促進	● 実施	● 実施	<ul style="list-style-type: none"> 住宅用再生可能エネルギーシステム設置補助事業（81件） 家庭用燃料電池システム設置補助事業（95件） ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス普及促進補助事業（3件） 住宅の窓断熱リフォーム支援事業（24件）

方針	項目		令和4年度目標	令和2年度実績	主な取組み
4 づくりの 強 な ま ち の 推 進	気 候 変 動 へ の 対 策	● 近隣自治体と連携した「電気のグループ購入」の実施	● 実施	● 実施	● 吹田市と自治体間連携協定を締結し、キャンペーンを実施 登録：1439件（内豊中市599件） 切替：146件（内豊中市47件）
		● 環境配慮指針に基づいた、環境への負荷が少ない電力購入	● 実施	● 実施	● 電力調達に関する環境配慮方針の更新及び入札担当課による全電圧の入札実施
5 南部地域 活性化の 推進 (個別活用計画の策定など)	「南部地域 の活性化基 本計画」	● 個別施設計画に基づく市場調査の実施	● 事業内容の決定	● 「南部地域の学校跡地に関する個別活用計画」を策定	
		● デジタルを活用した事業の実施（見守りサービスなど）	● 実施	● 実施	● ICT技術を活用した児童見守りサービスを先行導入校（南部）を対象に導入
	魅力ある 学校づくり の 推進	● （仮称）庄内さくら学園建設工事 ● （仮称）南校工事に向けた準備	● 工事完了 ● 既存校舍解体工事	● 既存建築物の解体工事 ● 民間活力導入可能性調査に着手・要求水準書作成支援業務発注	
		● 先進的な教育の導入や、（仮称）南部コラボセンターと連携した取組みなど、特色ある独自の教育活動に向けた準備・一部実施	● 準備・一部実施	● 準備・一部実施	● 庄内さくら学園中学校：AETの常時配置、タブレット端末を中学3年生全員に配備
ボ セン タ ー 建 設 工 事 (仮称)南部 コラ	● （仮称）南部コラボセンター建設工事	● 開設	● 家屋事前調査・庄内小、第6中学校解体工事		